



私たちは、親鸞聖人があきらかにされた真宗に学ぶということを、どのように受け止めていけばよいのでしょうか。私たちに先立つて真宗に学ばれた先達である清沢満之は、その生涯を通して、仏教、特に浄土真宗の教えを依り処として処世を全うされました。真宗に学ぶ先達としての清沢満之。この視座から清沢満之が親鸞聖人の教えをどのように受け止めていかれたのか、皆さまとともに学ぶ機会となればと存じます。(講師 西本氏からのメッセージ)

二〇二三年 真宗大谷派 富山教区 教学研鑽機関 公開講座

真宗の基礎

清沢満之は親鸞聖人の教えを

どのように受け止めたか

西本祐攝氏 (大谷大学真宗学科准教授)

十二月二十六日(火) 午後二時から

本会場 大谷派 富山教務所

リモート会場 大谷派 高岡教務支所

各会場とも 参加費五〇〇円

どなたでもご参加いただけます

- ・ 真宗の基礎を学び直したい方
- ・ 聖教の学びに戸惑いを感じている方
- ・ 学びの友を求めている方

※ 座談会を含め、公開講座の終了時刻は

午後五時を予定しています

お問い合わせ先

富山教務所
富山市総曲輪 2-8-29
076-421-9770

高岡教務支所
高岡市丸の内 2-15
0766-22-0464